



令和4年度12月補正予算の概要

福岡県



令和4年度12月補正予算のポイント

1 予算編成 の考え方

- 地域経済の活性化と成長・発展に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備え、医療提供体制を強化
- 県議会議員選挙、人事委員会勧告に基づく給与改定に必要な経費を計上

(単位:百万円)

区分	当初予算 A	現計予算 B	12月補正 予算 C	12月補正後 予算 D=B+C
一般会計	2,152,926	2,253,686	15,407	2,269,093
特別会計	995,064	995,064	0	995,064
計	3,147,990	3,248,750	15,407	3,264,157

(単位:百万円)

3 主な内容

項目	予算額	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国庫	県債	その他	
○ 地域経済の活性化と成長・発展	4,460				4,460
○ 新型コロナウイルス感染症対策	7,643	3,768			3,875
○ 県議会議員選挙	517				517
○ 給与改定	2,787	100			2,687
合計	15,407	3,868	0	0	11,539

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 75億円
繰越金 36億円
財政調整基金等三基金 4億円



地域経済の活性化と成長・発展

事業継続の支援

拡充

○ 地域商品券の追加発行により消費需要を喚起 18億2,781万9千円

- ・ 物価高騰の影響を受けている地域経済を支えるため、プレミアム付き地域商品券を追加発行

[発行規模] 188億円（うちキャッシュレス119億円）

[発行時期] 令和5年1月～3月

[プレミアム率] 20%以上

- ・ キャッシュレス商品券の普及を図るため、購入者向けサポート窓口の設置等を支援
- ・ **【新】** 発行団体に対し、物価高騰による事務費上昇分を上乗せ支援



<キャッシュレス商品券による支払いの様子>

新規

○ 福岡県版Go To Eat食事券を発行 21億円

- ・ 厳しい経営環境にある飲食店の売上回復を支援するため、県独自のプレミアム付き食事券を発行※

[発行規模] 60億円

[発行時期] 令和5年2月～4月

[プレミアム率] 25%

[利用可能店] 感染防止認証店



<感染防止認証マーク>

※ 県民に対し、新型コロナに係る行動制限を要請した場合は、その期間中販売・利用を停止

新規

○ **米麦の共同乾燥調製施設における燃料購入経費を支援** 2,911万2千円

- ・ カントリーエレベーター等を利用する農業者の負担軽減を図るため、燃料代の一部を助成

[対象施設] 農業協同組合等が管理する共同乾燥調製施設（カントリーエレベーター、ライスセンター）

[対象経費] 施設の稼働期間（令和4年8月から令和4年12月）に使用した燃料代

[補助額] 燃料代上昇分の1/2

危機に強い経済構造の実現

新規

○ **インバウンドの県内宿泊・観光を促進** 9,431万4千円

- ・ 水際対策の緩和によるインバウンド需要を県内全域に波及させるため、県内に宿泊・観光するインバウンド向け旅行商品の造成を支援

[対象者] 旅行会社

[補助要件] 1泊以上宿泊し、2か所以上観光する旅行商品であること（政令市除く）

[補助額] 1人1泊当たり3,000円

拡充

○ 農業DXを推進 4億846万2千円

- ・ 物価高騰に伴う生産コストの上昇を受け、燃料や農薬使用量の低減、省力化につながるスマート農業機械の導入を支援

	対象者	対象経費	補助率
水田農業	認定農業者、 営農集団 等	ロボットコンバイン、ロボットトラクター、 ロボット田植機、農業用ドローン 等	県 1/3 市町村 1/6
園芸農業		総合環境制御システム、栽培管理用 ドローン、自動運搬車 等	1/2



＜ロボット田植機＞

○ 天神中央公園の護岸、樹木などのライトアップを実施

〔債務負担行為 1億円〕

- ・ 福岡市と連携した水辺を活かしたまちづくりとして、那珂川沿いの天神中央公園をライトアップ



＜護岸ライトアップのイメージ＞



新型コロナウイルス感染症対策

■新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備え、医療提供体制を強化

新規

○ オンライン診療センターを開設 11億6,748万1千円

- ・ 同時流行により多数の発熱患者が生じた場合に、重症化リスクの高い方※1 の発熱外来への受診機会を確保

	新型コロナ自宅療養者 オンライン診療センター	インフルエンザ オンライン診療センター
開設時期	福岡コロナ特別警報※2 を目安に開設	福岡コロナ特別警報期間中において、インフル警報※3 を目安に開設
対象者	コロナ自宅療養者で診療を希望する方 (県フォローアップセンター※4 が案内)	コロナ検査キットによる自己検査が陰性で インフル罹患の疑いがある方
内容	医師によるオンライン診療及び解熱剤等の処方	医師によるオンライン診療及び抗インフル薬等の処方
受付時間	24時間(土日祝含む)	

※1 高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦、小学生以下の子どもなど

※2 新規陽性者数(7日移動平均)の増加傾向が継続し、病床使用率が50%超または50%超となることが見込まれる場合を目安に発動

※3 1週間の定点医療機関当たり患者報告数が30件以上の場合に発動

※4 自宅療養者に医療支援や生活支援を行うため、県が設置している支援窓口

新規

○ **発熱外来の混雑状況を確認できるシステムを構築** 428万8千円

- ・ 問い合わせ等に対する発熱外来の負担軽減と患者の円滑な受診につなげるため、混雑状況等を患者がスマートフォン等で確認できるシステムを構築

[対象施設] 約1,800施設

拡充

○ **休日・夜間に診療・検査を行う発熱外来等に協力金を給付** 2億7,000万円

- ・ 感染拡大期の診療・検査体制を強化するため、新たに休日・夜間に開設する発熱外来等に対し、協力金を給付

[給付対象] ①感染拡大期の休日・夜間に新たに開設する発熱外来

②上記発熱外来の処方に対する調剤を行う薬局

[給付金額] ① 2.5万円～13万円/日（開設時間等に応じて給付）

②1.25万円～6.5万円/日（ " " ）

拡充

○ **PCR等検査費、患者医療費の自己負担分を支援** 40億5,420万4千円

- ・ 新型コロナの第8波やインフルとの同時流行に備え、所要額を増額

拡充

○ **無症状者への無料検査を実施** 21億4,675万7千円

- ・ 感染者の早期発見により感染拡大を防止するため、感染に不安を感じる無症状者への無料検査を引き続き実施

[実施か所] 616か所

（医療機関75か所、調剤薬局521か所、衛生検査所20か所）

福岡県 無料検査

Q 検索





県議会議員選挙

○ 県議会議員選挙に向けた準備 5億1,733万1千円

- ・ 投票所入場券の郵送、ポスター掲示場の設置等に対する市町村への交付金等



給与改定

○ 人事委員会勧告に基づく給与改定を実施 27億8,736万8千円

- ・ 給料表の引上げ（平均0.26%増）
- ・ 期末・勤勉手当の0.10月分引上げ（年間支給月数 4.30月分→4.40月分）